

## JKHD が橋本総業 HD との経営統合で基本合意 - 直ちに格付に影響せず、統合後のグループ信用力及び当社への影響に注視

以下は、JK ホールディングス株式会社（証券コード：9896）と橋本総業ホールディングス株式会社（証券コード：7570）との経営統合に関する基本合意書の締結についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### 見解

- (1) JK ホールディングス（当社）は2月7日、管材・住宅設備機器卸売業を手掛ける子会社を傘下に持つ橋本総業ホールディングス（橋本総業 HD）と経営統合することで基本合意した。共同持株会社を設立し経営統合を行うとしている。今後、17年5月上旬に統合契約の締結を行い、両社の株主総会での承認を経て10月2日付けで経営統合を実施する予定である。
- (2) 国内人口の減少を踏まえると長期的に住宅関連資材の需要は弱含む見通しであり、両社を取巻く事業環境は厳しくなるとみられる。当社は木質系の建材卸売り、橋本総業 HD は管材・水回り関連機材・設備機器卸売りに強みがあるなど事業上の補完性があり、業務の共通化や仕入れの共同化などを進めることで収益力、コスト競争力の強化を図る方針である。今後、本経営統合の帰趨、経営統合後のグループ信用力、当社に与える影響などを確認していく。

（担当）窪田 幹也・下田 泰弘

### 【参考】

発行体：JK ホールディングス株式会社

長期発行体格付：BBB- 見通し：安定的

### 留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル